

『二小山さん
キスしましょうキス!』

『あ、うん…
急ッスね…』

『^{ナカ}臆内、超絶
気持ちイイっす!』

『あ、ありがとッス…』

『そろそろ
イイツすか?』

『うーん…
おっけ!』

『ちゃんと
飲んでくださいますよ』

『…何で私、木村君と
シてるんだろ…?』



催眠術により、家に
来た者は恋人と
思い込んでいる

し、失礼します！
これが、二小山さんのおっぱい……ッ！

恋人なんすから、そんな
かしこまらないでイイんすよ〜？
松本君も好きにシていいっすからね？

う、ウス！

あれ……？

もみもみ

おっぱい

わ

びゅ

わ

じゅるるる



アナル舐め
パイズリ最高だ〜♡

生きてるうちに
一度はされたかった…
ありがとう！二小山さんッ！
あっ♡

早く、俺にも
やってくれっ

じゅわんじゅわん

れろ
れろ

たははっ

たははっ
たははっ

たははっ

たははっ

あ〜！
気持ちイイい〜♡

あっ！

あっ！

イクッ！

じゅわん
じゅわん

びんぽ

びんぽ
びんぽ

びんぽ

まじゅ
まじゅ

♡

♡

今日、ウチ空いてんすけど
来たい人いますか？



『二小山さん！
最近、流行りの
「目隠しエロチャレンジ」
やりましょう！』

『え？え？
なんスかソレ？』

『誰の精液かを
しっかり味わって
当てるゲームみたい
ですね！』

『……』
『いや
何ソレ？』

『とりあえずもう出そうなんだー！
早くゴッチ向かってくださいッー！』



『あ、あああ〜♡
こぼしたら駄目ですよ！
いっぱい味わった方が
誰のだから分かりやすいですしっ！』

『だから、こぼしちゃう…っ♡』

『うう〜♡
めっちゃ音立てて
すすってるう〜♡
気持ちイイ〜♡』

ズリズリズリ♡

ぐり♡

ピリッ♡

しりしり♡

しっ♡

びゅんびゅんびゅん♡

ずんずん♡
じゅんじゅん♡
だんだん♡

『うお〜♥舌射ッ！
二小山の口の中に
俺の精子がッ！』

びゅるるるッ！！

びゅんっ♥

びゅんっ♥

『あー〜♥
なんていうか、こう…
征服感が満たされるなコレ♥』

『……………』

ちゅん♥

ちゅん♥
ちゅん♥

『…んあ』

『くぅ〜♡さっきまで
この回の中に精子が
溜まってたのか♡』

あ

え

『俺の精子が明日の
二小山の血肉になると思うと
興奮するなッ!なる?』

『…そースか?』

『ラスト俺出すぞ!♡
そのまんま口開けてろッ!』

ちゅ

ちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ

ちゅ

『おおぅ♡』

カリに唇ピッタリ密着させて
吸いついてるぜ！はぁ♡』

『射精、止まんね♡』

びゅっ
びゅっ

びゅっ
びゅっ

『まだ出るッ！』

そのまま舌先で

亀頭舐めまわせ！』

『あああ♡』

目隠しエロチャレンジッ

最高おお♡』

びゅっ